https://plaza.rakuten.co.jp/shimpeichen77/diary/201012120000/

外陰癌切除後に殿溝皮弁（Gluteal fold flap）で再建した1例

(1) 殿溝皮弁の解説
(2) 皮膚悪性腫瘍切除後再建における局所穿通枝皮弁（プロペラ皮弁）の有用性

の2点を考察した。



◆殿溝皮弁(gluteal fold flap)
(1) Yii & Niranjan (1996)がはじめて報告した
(2) 茎は**会陰動脈穿通枝**
(3) 皮弁作図
　-長軸：殿溝に一致
　-茎部：**坐骨結節・肛門・膣でできる三角形内**に位置する
(4) **知覚皮弁**として挙上可能
　-皮弁内に会陰神経、あるいは後大腿皮神経を含ませることができるため



